

## 兵庫県の地場産業

# 牛革の輸出



- 神戸港は全国港別で輸出数量・金額ともに 24 年連続1位！
- 神戸港の輸出金額は 5 年連続上昇！

### 1. はじめに

私たちの身の回りには、数多くの革製品があります。靴やカバン、財布やベルト、衣類、さらには野球のグローブに至るまで、革は日常生活のさまざまな場面で幅広く利用されています。

革製品は丈夫で長く使えるうえ、使い込むほどに色合いや質感が深まり、経年変化を楽しめる素材です。

こうした革製品を支えているのが、兵庫県西部の播州地域（姫路市・たつの市）です。同地域は、国内有数の皮革産地として知られ、長い歴史の中で高度な技術が培われてきました。動物の皮を革へと加工するタンナーと呼ばれる皮革製造業者は、革の品質を左右する重要な役割を担っており、播州地域には高い技術力を持つタンナーが集積しています。これらのタンナーは、主に牛革を中心とした多様で高品質な革を生み出し、兵庫県を代表する地場産業として地域経済を支えています。

なかでも、播州地域のタンナーは、動物の皮を腐らせることなく、丈夫で柔らかな革へと仕上げる皮革づくりの要となる鞣（なめ）し技術を強みとしています。

このような地理的・産業的背景を受け、神戸港は古くから牛革輸出の拠点として発展し、現在も数量・金額の両面で全国トップの実績を誇っています。

今回は、牛革の輸出について取り上げます。なお、本特集で用いる輸出統計品目番号は、「牛又は馬類」とされており馬革も含まれますが、業界関係者によると、輸出されるもののうち 95%以上が牛革であるとのことです。



- ・ 本資料でいう「牛革」は、輸出統計品目表の 41.04「牛又は馬類の動物のなめした皮」と 41.07 の「牛又は馬類の動物の革」を集計したものです。
- ・ 本資料は統計として比較可能な 2002 年以降のデータを基礎としています。
- ・ 本資料における 2024 年以前の数値は確定値、2025 年の数値は確々報値です。
- ・ 金額は百万円単位で四捨五入を行っています。

## 2. 輸出動向

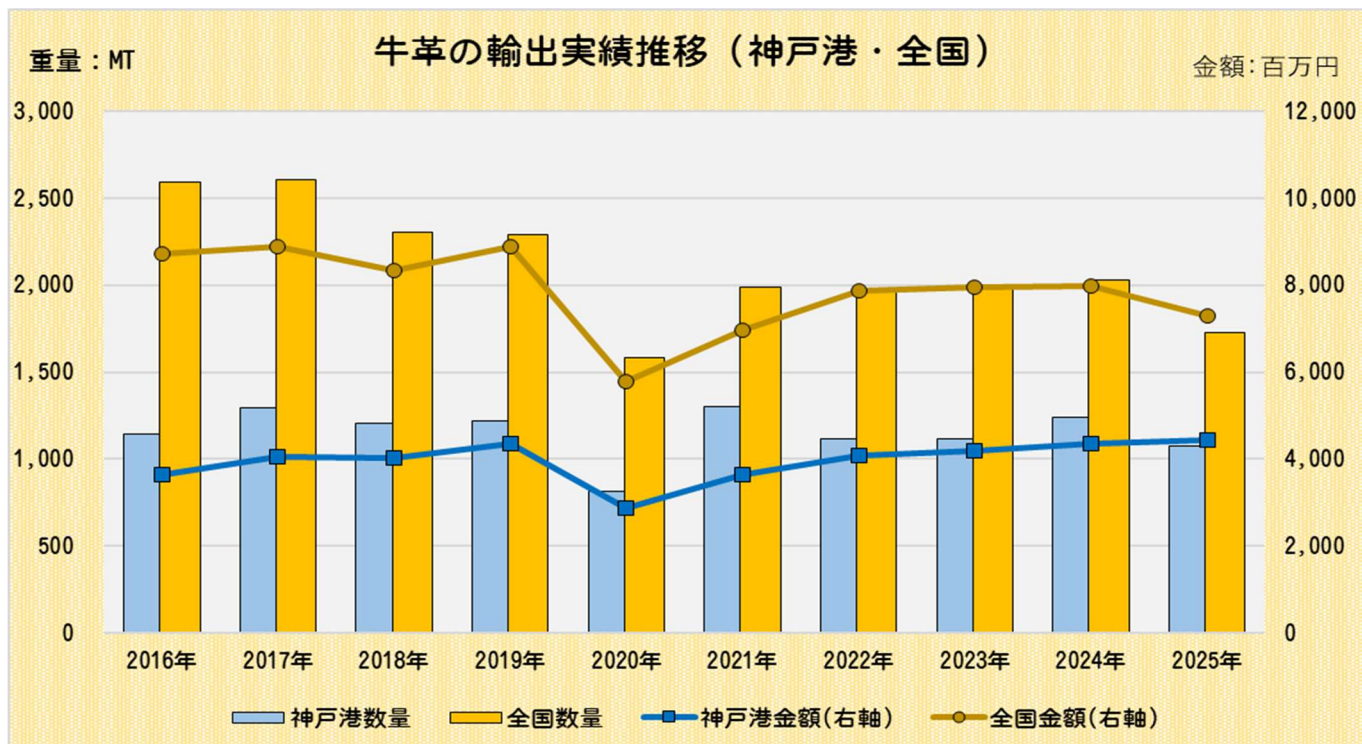
### (1) 輸出実績推移

・全国では減少傾向でも神戸港は横ばい

2025年の牛革の輸出は

〔神戸港〕 数量 1,072トン、金額 44億2,400万円

〔全国〕 数量 1,726トン、金額 73億円 となりました。



神戸港における牛革の輸出数量は、この10年ほどおおむね横ばいで推移しています。一方で輸出金額は緩やかな増加傾向にあり、コロナ禍明けの2021年以降、5年連続で増加しています。これは、世界的なインフレの進行に伴い、牛革の単価が上昇していることが主な要因と考えられます。

全国的に見ると、これまで神戸港と同程度の増減を繰り返してきましたが、2025年には輸出数量が減少に転じました。

業界関係者によれば、革靴よりもスニーカー、革靴の代わりにリュックサックが選ばれるなど、生活様式や消費者嗜好の変化を背景に、国内外で革製品離れの動きが見られているとのこと。加えて、この10年ほどは海外製品の台頭もあり、国内の皮革生産は縮小傾向にあるとされています。

#### ◎ 国内の4大皮革産地

皮革業界で広く認知されている日本の「4大皮革産地」は、次のとおりです。（諸説あります。）

##### ■ 姫路・たつの（兵庫県）

日本最大の皮革産地で、200を超える工場が集積。牛革を中心に多様で高品質なレザーを生産しており、豊富な水源と長い歴史に培われた技術力は国内外のコンテストでも高く評価されています。

##### ■ 墨田区周辺（東京都）

日本を代表するビッグスキン（豚革）の産地。純国産の豚皮を活かし、鞣しから製品製造まで一体化した産業集積を形成しています。下町の職人技が息づく一方、若手クリエイターとの協業も盛んで、革新性と伝統が共存する地域です。

##### ■ 草加市（埼玉県）

牛・豚・羊・鹿・爬虫類など、多種多様な皮革を扱う国内でも稀有な総合型産地。昭和期以降に発展し、素材調達から鞣し、加工、製品化まで市内で完結できる一貫生産体制が確立されています。「草加レザー」としてのブランド化も進み、全国的な認知が高まっています。

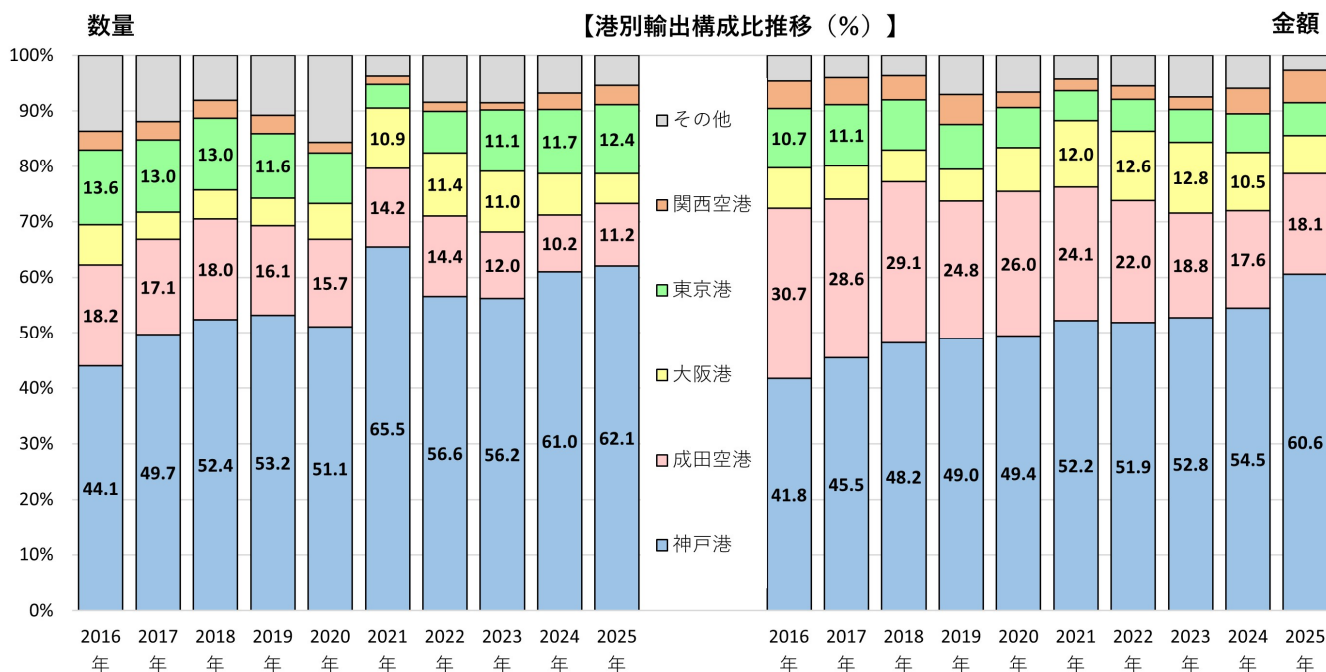
##### ■ 和歌山市（和歌山県）

軍靴生産を起源とする地場産業として発展。数は多くないものの、エナメル革など高度な専門技術に特化したタンナーが強みで、地域内の連携も緊密。「きのくにレザー」などの地域ブランドを展開し、独自の存在感を示しています。

## (2) 港別輸出実績

### ・神戸港は24年連続全国シェア1位！

2025年の全国における神戸港の輸出シェアは、数量62.1%、金額60.6%を占め全国1位となっています。また、この統計品目番号が設定された2002年以降、2025年まで神戸港は24年連続で数量・金額ともに全国シェア1位を維持しています。



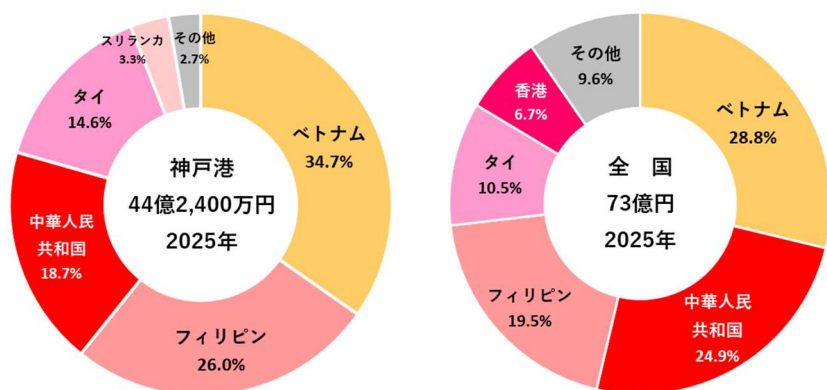
兵庫県の姫路・たつの地区は、牛革の国内生産シェアの約7割を占める一大産地とされています。これらの地区で生産された牛革の輸出にあたっては、近隣に位置し航路の多い神戸港が主要な輸出港として選ばれています。

姫路・たつの地区の強みとして、タンナーが集積している点が挙げられます。革づくりには多くの工程がありますが、工程の一部を分業として外注しやすく、業界内で補完し合える体制が整っているそうです。加えて、製品検品をきめ細かく行うことで、外国産に見られがちなキズや色落ちといったクレームの発生を抑えた、高品質な牛革を出荷しているとのこと。



## (3) 国・地域別輸出実績

### ・神戸港からは主に東南アジア向けに輸出



2025年は、神戸港からベトナム、フィリピン、中国ほか計12カ国・地域向けに、全国からは、ベトナム、中国、フィリピンほか計25カ国・地域に向けて輸出がありました。

輸出された牛革の多くは、輸出先において鞆や靴、手袋、球技用ボールなどに加工され、最終製品として再び日本に戻ってくる取引形態が一般的だそうです。

その一方で、日本製革を用いて海外で製造された野球用グローブは、アメリカをはじめとする野球が盛んな国々へ供給されています。野球用グローブに使用される革は、国内の熟練したタンナーによる高度な技術によって、製作に最適な品質が実現されており、その結果、他国産ではなく日本製の革が選ばれるケースが少なくありません。

### 3. おわりに

革製品は、食肉として利用された動物の皮を有効活用して作られる素材であり、古くから続く循環型の知恵に基づくものです。本来であれば廃棄されてしまう皮を、熟練のタンナーが丁寧に鞣し、丈夫で長く使える革として生まれ変わらせることで、命の一部を無駄なく活かすことができます。こうした古来のものづくりは、現代で重視されるエコやサステナブルの精神そのものであり、使うほどに味わいが増し長寿命である革製品は、資源を大切に暮らす暮らしを象徴する存在といえます。長く使い続けることが、自然と環境に寄り添う行動につながっているのです。

業界関係者によると、近年は革製品離れによる需要の縮小に加え、後継者不足といった課題も重なり、国内皮革産業の先行きを懸念する声が強まっているそうです。こうした状況を打開するためには、これまで十分とは言えなかった生産者とメーカー、さらには国内外の消費者との対話を深めていくことが重要になってくるということです。買い手側が求める用途や質感を共有する一方で、生産者側も新たな素材や製品を積極的に提案していくことで、需要とのミスマッチを減らし、互いにメリットのある関係を築ける可能性があると考えられています。また、革は日本に根付いてきた大切な文化の一つであり、今後も価値ある素材として使われ続けてほしいとの思いを胸に、ものづくりを続けていきたいと語られました。

今後も、日本のものづくりを象徴する兵庫県の地場産業である皮革が、輸出を通じて世界へその価値を発信していくことを期待しています。

(協力) 兵庫県皮革産業協同組合連合会



- 本資料を転載するときは、神戸税関の資料に基づく旨を注記してください。
- 本資料に関しては、以下にお問い合わせください。

神戸税関調査部調査統計課 TEL 078-333-3065

神戸税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/kobe/>



税関イメージキャラクター  
カスタム君



神戸税関イメージキャラクター  
カスタムちゃん

## 牛革の輸出数値表<輸出統計品目番号 41.04 および 41.07>

◆輸出実績推移										
年	全国				神戸港					
	数量 (MT)		金額 (百万円)		数量 (MT)			金額 (百万円)		
		前年比		前年比		前年比	全国比		前年比	全国比
2002年	8,658	—	12,030	—	3,772	—	43.6%	5,022	—	41.7%
2003年	7,656	88.4%	11,262	93.6%	3,204	84.9%	41.8%	4,223	84.1%	37.5%
2004年	7,712	100.7%	12,513	111.1%	2,636	82.3%	34.2%	4,500	106.6%	36.0%
2005年	7,161	92.9%	12,771	102.1%	2,295	87.0%	32.0%	4,457	99.0%	34.9%
2006年	7,096	99.1%	14,308	112.0%	2,923	127.4%	41.2%	4,948	111.0%	34.6%
2007年	6,512	91.8%	15,461	108.1%	2,350	80.4%	36.1%	5,023	101.5%	32.5%
2008年	5,020	77.1%	13,060	84.5%	2,094	89.1%	41.7%	4,359	86.8%	33.4%
2009年	3,764	75.0%	9,542	73.1%	1,742	83.2%	46.3%	3,377	77.5%	35.4%
2010年	4,256	113.1%	10,325	108.2%	2,356	135.2%	55.3%	3,978	117.8%	38.5%
2011年	3,706	87.1%	10,245	99.2%	1,812	76.9%	48.9%	3,706	93.2%	36.2%
2012年	3,610	97.4%	10,410	101.6%	1,548	85.4%	42.9%	3,567	96.3%	34.3%
2013年	3,297	91.3%	10,110	97.1%	1,421	91.8%	43.1%	3,745	105.0%	37.0%
2014年	3,103	94.1%	10,178	100.7%	1,341	94.3%	43.2%	3,789	101.2%	37.2%
2015年	2,897	93.3%	9,819	96.5%	1,301	97.0%	44.9%	4,161	109.8%	42.4%
2016年	2,595	89.6%	8,720	88.8%	1,143	87.9%	44.1%	3,644	87.6%	41.8%
2017年	2,609	100.5%	8,882	101.9%	1,296	113.3%	49.7%	4,041	110.9%	45.5%
2018年	2,301	88.2%	8,344	93.9%	1,206	93.1%	52.4%	4,020	99.5%	48.2%
2019年	2,288	99.4%	8,879	106.4%	1,216	100.8%	53.2%	4,352	108.3%	49.0%
2020年	1,586	69.3%	5,793	65.2%	811	66.7%	51.1%	2,863	65.8%	49.4%
2021年	1,988	125.4%	6,969	120.3%	1,301	160.5%	65.5%	3,639	127.1%	52.2%
2022年	1,966	98.9%	7,858	112.8%	1,113	85.5%	56.6%	4,076	112.0%	51.9%
2023年	1,983	100.8%	7,955	101.2%	1,114	100.1%	56.2%	4,196	102.9%	52.8%
2024年	2,027	102.2%	7,978	100.3%	1,236	110.9%	61.0%	4,344	103.5%	54.5%
2025年	1,726	85.2%	7,300	91.5%	1,072	86.7%	62.1%	4,424	101.8%	60.6%



◆港別輸出実績（数量）													（数量：MT）	
年	全国	神戸港		成田空港		大阪港		東京港		関西空港		その他		
		全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比					
2016年	2,595	1,143	44.1%	472	18.2%	187	7.2%	352	13.6%	86	3.3%	354	13.7%	
2017年	2,609	1,296	49.7%	447	17.1%	129	4.9%	340	13.0%	88	3.4%	309	11.8%	
2018年	2,301	1,206	52.4%	415	18.0%	122	5.3%	298	13.0%	75	3.3%	184	8.0%	
2019年	2,288	1,216	53.2%	368	16.1%	115	5.0%	266	11.6%	76	3.3%	246	10.8%	
2020年	1,586	811	51.1%	249	15.7%	102	6.4%	146	9.2%	31	1.9%	247	15.6%	
2021年	1,988	1,301	65.5%	282	14.2%	216	10.9%	85	4.3%	30	1.5%	73	3.7%	
2022年	1,966	1,113	56.6%	284	14.4%	224	11.4%	149	7.6%	31	1.6%	166	8.4%	
2023年	1,983	1,114	56.2%	238	12.0%	218	11.0%	219	11.1%	25	1.3%	168	8.5%	
2024年	2,027	1,236	61.0%	208	10.2%	151	7.4%	236	11.7%	59	2.9%	137	6.7%	
2025年	1,726	1,072	62.1%	194	11.2%	93	5.4%	214	12.4%	60	3.5%	92	5.4%	

◆港別輸出実績（金額）													（金額：百万円）	
年	全国	神戸港		成田空港		大阪港		東京港		関西空港		その他		
		全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比					
2016年	8,720	3,644	41.8%	2,675	30.7%	635	7.3%	937	10.7%	432	5.0%	397	4.6%	
2017年	8,882	4,041	45.5%	2,543	28.6%	533	6.0%	984	11.1%	433	4.9%	348	3.9%	
2018年	8,344	4,020	48.2%	2,426	29.1%	475	5.7%	757	9.1%	366	4.4%	299	3.6%	
2019年	8,879	4,352	49.0%	2,198	24.8%	511	5.8%	720	8.1%	477	5.4%	621	7.0%	
2020年	5,793	2,863	49.4%	1,508	26.0%	461	8.0%	418	7.2%	165	2.8%	380	6.6%	
2021年	6,969	3,639	52.2%	1,677	24.1%	838	12.0%	376	5.4%	148	2.1%	292	4.2%	
2022年	7,858	4,076	51.9%	1,725	22.0%	987	12.6%	452	5.8%	189	2.4%	427	5.4%	
2023年	7,955	4,196	52.8%	1,498	18.8%	1,015	12.8%	472	5.9%	183	2.3%	590	7.4%	
2024年	7,978	4,344	54.5%	1,401	17.6%	841	10.5%	556	7.0%	366	4.6%	469	5.9%	
2025年	7,300	4,424	60.6%	1,321	18.1%	504	6.9%	435	6.0%	424	5.8%	193	2.6%	

◆国・地域別輸出実績（神戸港金額）													（金額：百万円）	
年	全世界	ベトナム		フィリピン		中華人民共和国		タイ		スリランカ		その他		
		構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比			
2016年	3,644	654	17.9%	431	11.8%	1,704	46.8%	496	13.6%	68	1.9%	291	8.0%	
2017年	4,041	690	17.1%	524	13.0%	1,657	41.0%	625	15.5%	124	3.1%	422	10.4%	
2018年	4,020	841	20.9%	555	13.8%	1,605	39.9%	556	13.8%	136	3.4%	328	8.2%	
2019年	4,352	1,358	31.2%	684	15.7%	1,171	26.9%	719	16.5%	130	3.0%	290	6.7%	
2020年	2,863	1,130	39.5%	385	13.4%	678	23.7%	408	14.3%	121	4.2%	141	4.9%	
2021年	3,639	1,195	32.8%	713	19.6%	707	19.4%	720	19.8%	124	3.4%	180	4.9%	
2022年	4,076	1,501	36.8%	918	22.5%	832	20.4%	438	10.7%	135	3.3%	253	6.2%	
2023年	4,196	1,300	31.0%	1,008	24.0%	843	20.1%	620	14.8%	155	3.7%	270	6.4%	
2024年	4,344	1,242	28.6%	1,060	24.4%	939	21.6%	634	14.6%	145	3.3%	324	7.5%	
2025年	4,424	1,536	34.7%	1,152	26.0%	825	18.7%	646	14.6%	145	3.3%	119	2.7%	

◆国・地域別輸出実績（全国金額）													（金額：百万円）	
年	全世界	ベトナム		中華人民共和国		フィリピン		タイ		香港		その他		
		構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比			
2016年	8,720	1,281	14.7%	3,851	44.2%	519	6.0%	659	7.6%	1,501	17.2%	909	10.4%	
2017年	8,882	1,360	15.3%	3,598	40.5%	625	7.0%	809	9.1%	1,176	13.2%	1,314	14.8%	
2018年	8,344	1,473	17.6%	3,341	40.0%	666	8.0%	699	8.4%	944	11.3%	1,222	14.6%	
2019年	8,879	1,910	21.5%	3,157	35.6%	851	9.6%	1,012	11.4%	845	9.5%	1,104	12.4%	
2020年	5,793	1,535	26.5%	1,898	32.8%	554	9.6%	498	8.6%	552	9.5%	758	13.1%	
2021年	6,969	1,523	21.8%	2,095	30.1%	1,152	16.5%	816	11.7%	568	8.2%	815	11.7%	
2022年	7,858	1,948	24.8%	2,279	29.0%	1,502	19.1%	646	8.2%	588	7.5%	896	11.4%	
2023年	7,955	1,790	22.5%	2,059	25.9%	1,695	21.3%	821	10.3%	544	6.8%	1,046	13.1%	
2024年	7,978	1,877	23.5%	2,028	25.4%	1,652	20.7%	757	9.5%	571	7.2%	1,093	13.7%	
2025年	7,300	2,100	28.8%	1,819	24.9%	1,423	19.5%	763	10.5%	492	6.7%	703	9.6%	